

2015年2月17日

阪神電気鉄道株式会社  
神戸高速鉄道株式会社

## 甲子園駅のホーム拡幅がまもなく完了

### ～3月14日下りホーム、3月21日下り降車専用ホーム～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：藤原崇起）と神戸高速鉄道株式会社（本社：神戸市中央区、社長：佐々木浩）では、2011年11月から実施している甲子園駅改良工事において、来る2月21日（土）に上り（梅田・大阪難波方面行き）ホームを拡幅し、供用を開始する<sup>※</sup>のに続き、下り（神戸三宮方面行き）ホームを拡幅し、2015年3月14日（土）から供用を開始します。

また、2015年3月21日（土）からは、下り降車専用ホーム及び同ホームと西改札を結ぶエレベーターの供用を開始します。これにより、甲子園駅のホーム拡幅が完了しますが、引き続き、ホームの嵩上げ及び上家の設置等の工事を進めていきます。更に、2015年度末には、上下線各ホームの東改札側にもエレベーターを設置する予定です。

この改良工事は、ホームを拡幅し、エレベーターを整備するとともに、駅舎を改築しコンコースを拡張することにより、阪神甲子園球場の玄関口としてふさわしい、快適で使いやすい駅としてリニューアルするもので、全体工事の完成は2016年度末頃を予定しています。

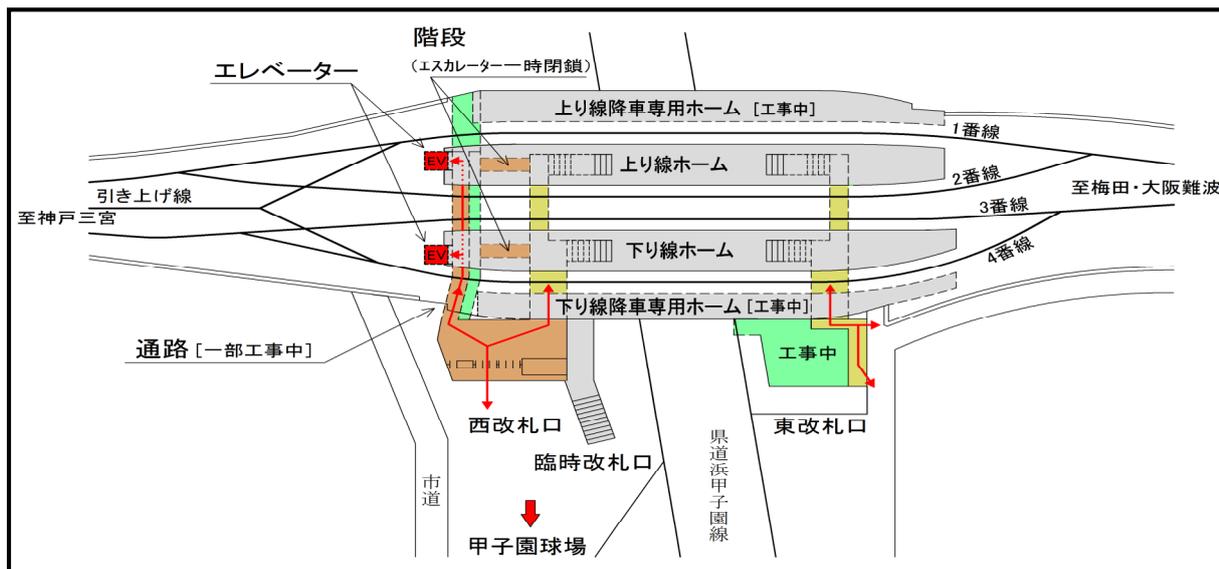
なお、甲子園駅改良工事は、国土交通省等の「鉄道駅総合改善事業費補助」制度による国及び地方公共団体からの補助を受けた神戸高速鉄道を事業主体とし、神戸高速鉄道からの委託により阪神電気鉄道が施行しています。

※）参考：2015年2月2日付資料「甲子園駅の上りホームを拡幅します ～2月21日から供用開始～」

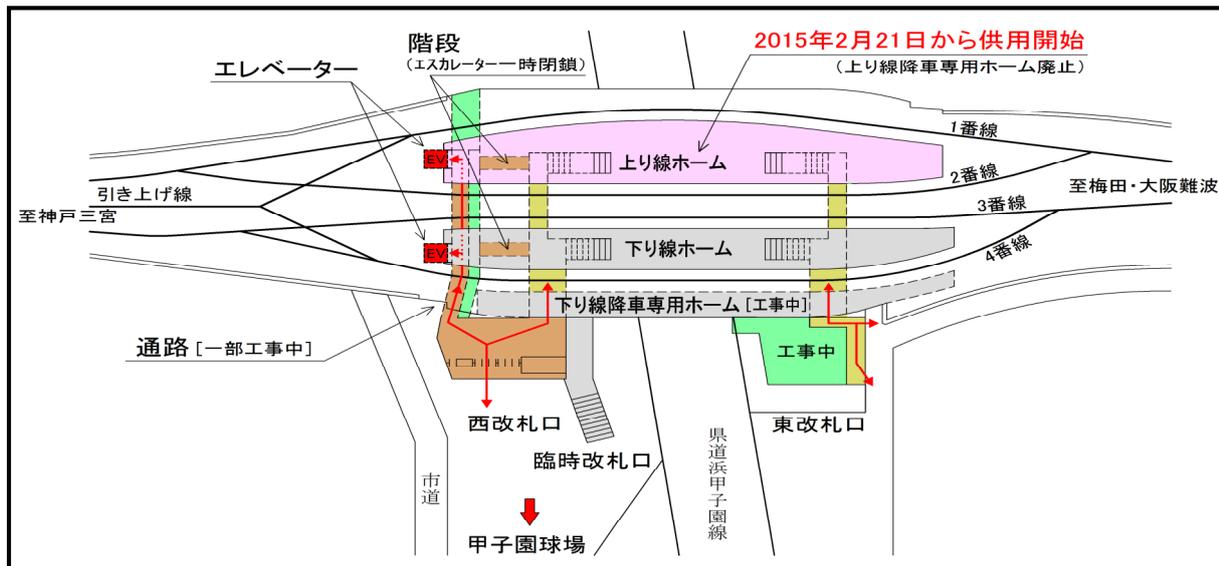
以 上

【駅構内図】

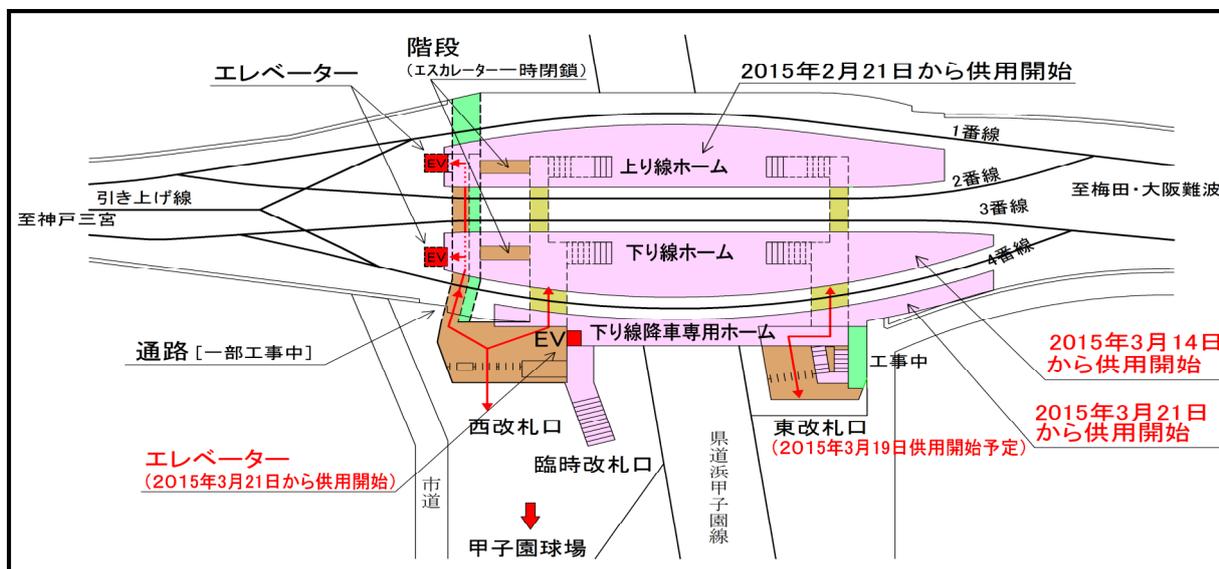
2月20日まで



2月21日～3月13日まで



3月14日から (下り降車専用ホーム・エレベーターは3月21日から)



(参考)

(1) 概要

① ホームの拡幅

上り線（梅田・大阪難波方面行き）ホーム、下り線（神戸三宮方面行き）ホーム、下り線降車専用ホームを拡幅します。これに伴い、上り降車専用ホームは廃止します。

② バリアフリー化

各ホームにエレベーターを設置します（西改札口3基、東改札口2基）。また、東西改札口に多機能トイレを設置します。

③ 西改札口の拡張

ホームに通じる新たな通路を、現在の通路の西側に設けるとともに、駅舎を改築しコンコースを拡張します。

④ 東改札口の改築

駅舎を改築し、東口を新たに設け、駅東方面へのお客様の利便性を高めます。また、上り線（梅田・大阪方面行き）ホームへの通路と下り線（神戸三宮方面行き）ホームへの通路を分離します。

⑤ 大屋根の設置

ホームの中央付近、県道浜甲子園線の上部に、膜素材を用いた大屋根を設けます。

(2) 総工事費

約54億円（総工事費のうち、国が1/5、地方公共団体（兵庫県・西宮市）が1/5を補助します。）

(3) 工事スケジュール

2011年11月24日（木）～2016年度

2013年10月 西改札側の上下線ホームにエレベーター設置

2015年2月 上りホームを拡幅

2015年3月 下りホームを拡幅

2015年内 西改札口のエスカレーター供用開始

大屋根の完成

2015年度末 東改札口の改築及び東改札口のエレベーター供用開始

2016年度末頃 工事完了

【外観イメージパース】

